



平成 27 年 9 月 14 日

各 位

会 社 名 株式会社リンクアンドモチベーション
代表者名 代表取締役会長 小笹 芳央



(コード：2170 東証第 1 部)

問合せ先 取締役 グループデザイン本部担当 大野 俊一
(TEL. 03-3538-8558)

**「過年度有価証券報告書等の訂正報告書及び平成 27 年 12 月期第 2 四半期報告書提出完了」ならびに
「過年度決算短信の訂正及び平成 27 年 12 月期第 2 四半期決算短信」に関するお知らせ**

当社は、平成 27 年 8 月 14 日付「平成 27 年 12 月期第 2 四半期報告書の提出期限延長申請に係る承認のお知らせ」のとおり、本年 9 月 14 日を期限として平成 27 年 12 月期第 2 四半期報告書の提出期限を延長しておりましたが、本日、過年度有価証券報告書等の訂正報告書及び平成 27 年 12 月期第 2 四半期報告書を関東財務局に提出いたしましたので、お知らせいたします。

また、本日付で、過年度決算短信等の訂正を行い、訂正後の過年度決算短信等及び平成 27 年 12 月期第 2 四半期決算短信を開示いたしますので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 訂正及び遅延の理由ならびに経緯

当社は、平成 27 年 8 月 14 日付「特別調査・検証委員会の設置のお知らせ」でお知らせいたしましたとおり、当社の連結子会社である株式会社リンクアカデミー（以下、「本件子会社」といいます。）において判明した不適切会計処理（以下、「本件不適切会計処理」といいます。）に関して、本件不適切会計処理に関与していない当社のマネジャー職にある従業員及び当社内部監査人による内部調査委員会を設置し、調査を行ってまいりました。また、当社と利害関係を有しない外部の弁護士及び公認会計士を中心とした特別調査・検証委員会を設置し、調査・検証を行ってまいりました。

その結果、平成 27 年 9 月 4 日付「特別調査・検証委員会からの報告書受領と再発防止策及び今後の見込みに関するお知らせ」のとおり、本件子会社の取締役が、年間の広告宣伝予算の削減を回避する意図から、広告宣伝費用の一部を翌四半期に先送り計上していたことが判明いたしました。当社は、本年 9 月 4 日付で特別調査・検証委員会より受領した「特別調査・検証委員会報告書」による調査結果及び本件不適切会計処理による影響額以外に確認された誤謬等を踏まえ、過年度に公表しました有価証券報告書等及び決算短信等の訂正を行うことといたしました。

2. 本日（平成 27 年 9 月 14 日）提出が完了した訂正報告書の対象となった有価証券報告書及び四半期報告書

- | | | | |
|-----|---------|----------------|---|
| (1) | 四半期報告書 | 第 14 期 第 1 四半期 | (自 平成 25 年 1 月 1 日 至 平成 25 年 3 月 31 日) |
| (2) | 四半期報告書 | 第 14 期 第 2 四半期 | (自 平成 25 年 4 月 1 日 至 平成 25 年 6 月 30 日) |
| (3) | 四半期報告書 | 第 14 期 第 3 四半期 | (自 平成 25 年 7 月 1 日 至 平成 25 年 9 月 30 日) |
| (4) | 有価証券報告書 | 第 14 期 | (自 平成 25 年 1 月 1 日 至 平成 25 年 12 月 31 日) |
| (5) | 四半期報告書 | 第 15 期 第 1 四半期 | (自 平成 26 年 1 月 1 日 至 平成 26 年 3 月 31 日) |
| (6) | 四半期報告書 | 第 15 期 第 2 四半期 | (自 平成 26 年 4 月 1 日 至 平成 26 年 6 月 30 日) |
| (7) | 四半期報告書 | 第 15 期 第 3 四半期 | (自 平成 26 年 7 月 1 日 至 平成 26 年 9 月 30 日) |
| (8) | 有価証券報告書 | 第 15 期 | (自 平成 26 年 1 月 1 日 至 平成 26 年 12 月 31 日) |

3. 本日(平成27年9月14日)開示する過年度訂正を含む決算短信

- (1) 平成25年12月期 第1四半期決算短信 (自平成25年1月1日至平成25年3月31日)
 (2) 平成25年12月期 第2四半期決算短信 (自平成25年1月1日至平成25年6月30日)
 (3) 平成25年12月期 第3四半期決算短信 (自平成25年1月1日至平成25年9月30日)
 (4) 平成25年12月期 決算短信 (自平成25年1月1日至平成25年12月31日)
 (5) 平成26年12月期 第1四半期決算短信 (自平成26年1月1日至平成26年3月31日)
 (6) 平成26年12月期 第2四半期決算短信 (自平成26年1月1日至平成26年6月30日)
 (7) 平成26年12月期 第3四半期決算短信 (自平成26年1月1日至平成26年9月30日)
 (8) 平成26年12月期 決算短信 (自平成26年1月1日至平成26年12月31日)
 (9) 平成27年12月期 第1四半期決算短信 (自平成27年1月1日至平成27年3月31日)

4. 訂正による過年度業績への影響額

今回の訂正による各事業年度への影響額の概要は下表のとおりです。

表1：訂正に伴う連結財務諸表への影響額(百万円)

年度	項目	訂正前 A	訂正後 B	影響額 C(B-A)
平成25年12月期 第1四半期	売上総利益	2,121	2,097	-23
	営業利益	229	205	-23
	経常利益	223	199	-23
	当期純利益	80	66	-14
	純資産	3,263	3,249	-14
	総資産	11,686	11,672	-14
平成25年12月期 第2四半期累計	売上総利益	4,453	4,449	-4
	営業利益	642	637	-4
	経常利益	628	623	-4
	当期純利益	309	306	-2
	純資産	3,421	3,418	-2
	総資産	11,263	11,260	-2
平成25年12月期 第3四半期累計	売上総利益	6,410	6,390	-20
	営業利益	837	817	-20
	経常利益	807	786	-20
	当期純利益	371	359	-12
	純資産	3,411	3,399	-12
	総資産	11,119	11,107	-12
平成25年12月期 通期	売上総利益	8,742	8,658	-83
	営業利益	1,558	1,474	-83
	経常利益	1,510	1,427	-83
	当期純利益	832	793	-38
	純資産	3,794	3,755	-38
	総資産	10,371	10,320	-50
平成26年12月期	売上総利益	2,168	2,116	-51

第1四半期	営業利益	271	69	-201
	経常利益	262	60	-201
	当期純利益	81	-45	-127
	純資産	3,788	3,622	-165
	総資産	10,425	10,411	-14
平成26年12月期 第2四半期累計	売上総利益	4,772	4,853	80
	営業利益	602	566	-36
	経常利益	576	540	-36
	当期純利益	220	173	-47
	純資産	6,385	6,299	-85
平成26年12月期 第3四半期累計	総資産	16,907	16,922	15
	売上総利益	7,305	7,388	83
	営業利益	839	877	37
	経常利益	805	843	37
	当期純利益	272	283	10
平成26年12月期 通期	純資産	6,316	6,288	-27
	総資産	17,340	17,340	0
	売上総利益	10,273	10,356	83
	営業利益	1,669	1,751	82
	経常利益	1,583	1,665	82
平成26年12月期 通期	当期純利益	931	950	19
	純資産	6,854	6,834	-19
	総資産	17,921	17,896	-24
	売上総利益	2,573	2,529	-44
	営業利益	78	33	-45
平成27年12月期 第1四半期	経常利益	65	20	-45
	当期純利益	27	21	-6
	純資産	6,759	6,733	-26
	総資産	17,853	17,829	-24

この度は、株主や投資家の皆様をはじめ、お取引先及び関係者の皆様に対して、多大なるご迷惑をおかけいたしましたことを心より深くお詫び申し上げます。

以上